

あま かわ べ  
天の川辺



双葉中学校通信

No.5(2023.7.12発行)

〔文責:澤田隆文〕

教育目標 心を磨き、体技を磨き、夢・志をもって挑戦し続ける自分をめざそう  
～努力を積み重ねる誠実さと情熱、しなやかな心で、可能性は無限大～

目指す生徒像 自分の将来に夢を抱き、自分の力を社会に生かそうとする志をもった双中生

双葉中学校ホームページ  
はこちらから



## 新しい制服・体操服のお披露目会を開催しました

6月26日(月)に、生徒会主催で、令和6年度新入生から採用する新しい制服・体操服の発表会「双葉コレクション」を開催しました。

本校では、これまでからお知らせしていますように、地域、保護者、教員の代表で「制服のあり方検討委員会」を組織し、二年間をかけて制服・体操服のあり方について検討してきました。



昨年度、在校生の皆さんと保護者の皆さんに制服・体操服についてアンケートをとりました。その中で、現在の制服は、「親しみがある」、「きちんとして見える」、「じょうぶ」、「手入れが簡単」などの意見がある一方で、「値段が高く負担になっている」や「温度調節がしにくい」、「手入れがたいへん」、そして「デザインが古いと感じる」などさまざまな課題があり、改善の要望があることもわかりました。夏場の高温対策や多様性に配慮するために検討して欲しいというご意見もいただくようになりました。



そこで、さまざまな課題に対応するために制服と体操服を検討する時期であると判断し、見直すことになりました。見直しにあたって、右の5つのポイントを大切に検討しました。

新しい制服と体操服は、来年度の新入生から採用になりますが、3年間は現行の制服・体操服の着用も可能とする移行期間を設けます。体操服は在校生も購入可能です。

- ①男女の区別を軽減し、多様性に対応したもの
- ②機能性があり、手入れがしやすく、温度調整に配慮したもの
- ③制服価格に配慮し、保護者の負担を軽減できるもの
- ④学校や地域の特長を、デザインや色等で表現する

新しい制服のエンブレムは、全校生徒の応募の中から、3年生の福居 爽さんのデザインが採用され、発表会当日、委員長の中川さんから認定証が手渡されました。新しいエンブレム、そして、制服・体操服は、伝統ある双葉中学校の歴史に新たな1ページを刻むことになりました。生徒の皆さんには、先輩として、地域の住民として、いつまでも双葉中学校のエンブレム、制服・体操服が大切にされるよう協力してほしいと思います。保護者、地域の皆様におかれましても、今後も双中生を応援して下さるようお願いいたします。



## 熱中症予防対策リーダー研修

6月6日(水)の放課後、各部の代表者を対象に、熱中症予防対策リーダー研修を開催しました。

研修では、熱中症になる条件や具体的な症状、予防するために必要なことを学びました。生徒自らが熱中症のリスクを適切に理解し、その対策を講じていくことは、生徒の命や健康を守る上で必要なことです。特に熱中症のリスクが高い部活動においては、必要かつ適切な熱中症対策が講じられるよう生徒一人一人が、自主的かつ主体的な予防対策を講じていって欲しいと思います。リーダーとなる皆さんが学んだことを、研修後、各部で部員の皆さんに伝えていってください。



## 2年生の皆さんが職場体験学習に取り組みました

7月3日(月)から一週間、2年生の皆さんが職場体験学習に取り組みました。今年は、米原・長浜市内の50の事業所・福祉施設・園・公共施設のご協力により、充実した有意義な体験学習をさせていただくことができました。子どもたちは、体験を通して「働くことの意義や、やりがい」また「働く上でのマナーや工夫」、「感謝の気持ち」など、さまざまなことを学ぶことができました。ご多用の中、ご指導、ご協力いただきました皆様に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。また、保護者の皆様には、お弁当の準備等でお世話になりました。ご協力ありがとうございました。



## 地域貢献活動 社会を明るくする運動

7月3日(月)に、双中生が地域貢献ボランティアとして、滋賀県厚生保護ネットワークの皆さんと一緒にフタバヤとバローの店頭で「社会を明るくする運動」啓発運動を行いました。地域の皆様から温かい言葉もいただきました。ボランティアに参加した軟式野球部の皆さん、お疲れさまでした。



## 1年生 浴衣の着付けを体験

7月4日(火)に装道礼法全きもの学院の皆さんにお越しいただき、浴衣着付け教室を行いました。初めて着る着物に感動し、帯の結び方も苦労しながら見事に着付けを行いました。

